

### 概要

#### OUTLINE

自作のシールやペーパークラフトなど、複雑な形状をカットしたい時に活用できるのが、このカッティングプロッタです。

Silhouette Studio や Illustrator 等でパスデータを作成し、読み込むことで形状を切り出すことができます。

### 準備

#### PREPARATION

この項では機材を使うための準備について説明します。

## 1 データの作成方法を選びます

### 1. Illustratorのデータを元にしてカット (Silhouette Connectを利用)

2. 画像データからアウトラインを抽出してカット  
(Silhouette Studioを利用)
3. 画像データの印刷に合わせてカット  
(Silhouette Studio もしくはConnectを利用)

ここでは1のIllustratorを使用したカット方法で説明します。  
(2, 3 及び詳細についてはメーカーマニュアルを参照してください。  
手順の1~3のCAMEO本体の準備までは共通です)

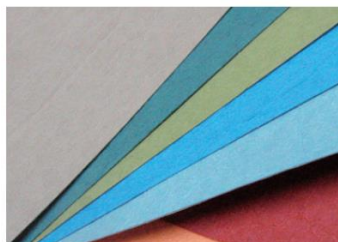


SilhouetteConnect詳細 マニュアル



SilhouetteStudio操作 マニュアル

## 2 カットする素材を用意します



カットできる素材は0.1mm以下のフィルム、もしくは0.5mm以下の紙、カッティングシートを使用することができます。

\*カッティングシート以外をカットする場合は、台紙を使用してください。

# 使用方法

## HOW TO USE

この項では機材の使用方法について説明します。

### 1 USBをPCに接続し、CAMEOの電源を入れる



①CAMEOの電源が切れていることを確認し、USBをPCに接続します。

②電源ボタンを押し、CAMEOの電源を入れます。

\* 前面のカバーを引き上げ、後方にスライドし、開けておきます。

### 2 カットする素材をセットする



①カットする素材を台紙に貼ります。

\* 剥離紙があるカットシートは台紙不要です。

②台紙もしくはカットシートを左端の丸で囲んでいるラインに合わせます。

レバー(A)は上がった状態であることを確認します。



《素材が右端のローラーより小さいor大きい場合》

\* 台紙を使用する場合は台紙の大きさに調整します。

1. 本体右側にあるレバー(A)を下げます。

2. ローラー(B)のグレーのボタンを押しながら、台紙もしくはカットシートの幅に合った溝まで移動させカチッとハマることを確認します。

3. 右側のレバー(A)を上げます。

③台紙もしくはカットシートの先端を両側のローラーに突き当てまっすぐにセットし、メディアセットボタン(C)を押して給紙を開始します。



# 3

## 刃をセットする（1のホルダーにセットします）

①1のロックレバーを手前に引き、ホルダーを緩めます。

②手前に刃の1の数字が正面に来る状態で刃をホルダー内の奥まで差し込み、ロックレバーを奥側に押し込みロックします。（ロックが正しくされると○部分が青くなります）

①



②



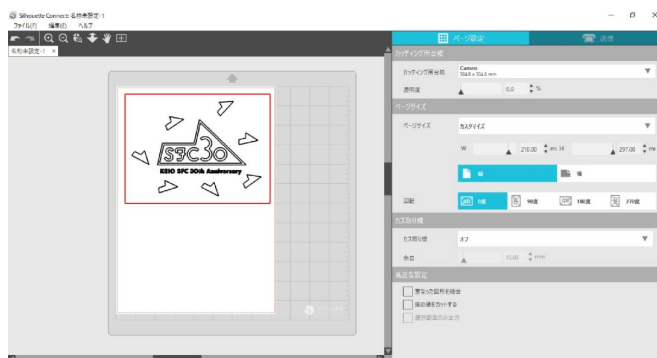
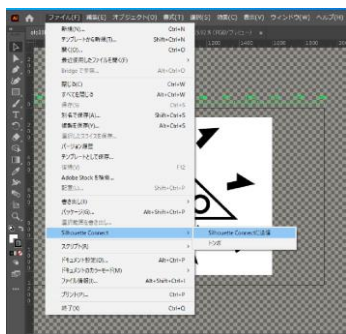
# 4

## Illustrator作成データをSilhouetteConnectに送る（Illustrator）

①Illustratorでカットデータ作成後、Illustrator内の

【ファイル】 - 【SilhouetteConnect】 - 【SilhouetteConnectへ送信】の順にクリックします。

②SilhouetteConnectの画面が起動し、読み込まれた図形が表示されます。



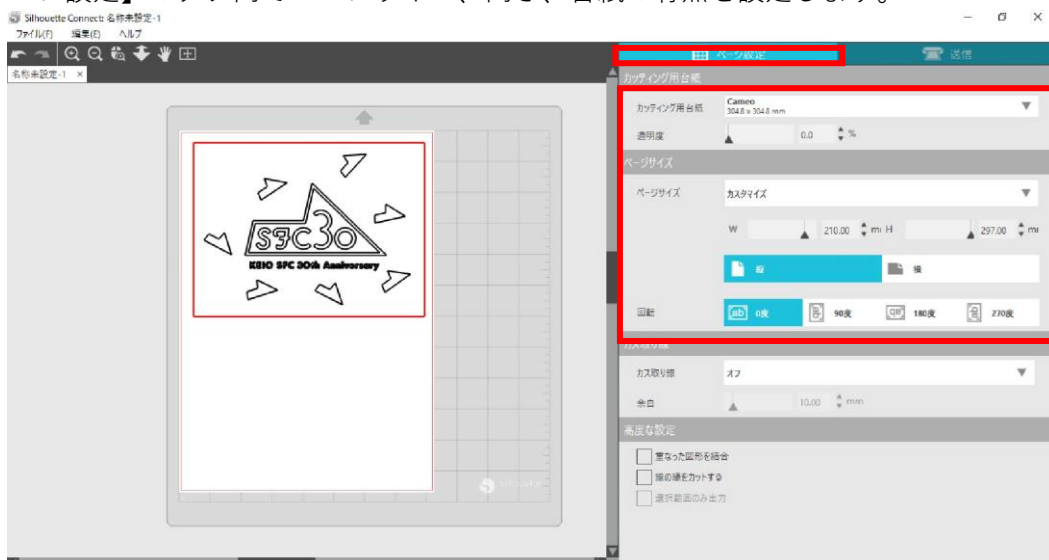
【Illustrator】の画面

【SilhouetteConnect】の画面

# 5

## ページ設定を行う（SilhouetteConnect）

【ページ設定】のタブ内でページサイズ、向き、台紙の有無を設定します。



# 6

## カット条件など設定をする（SilhouetteConnect）

【送信】タブをクリックし、カット設定を行います。

【新規カット条件】ではカットする素材を選びます。

該当するものがない場合は、近いと思われる素材を選び、刃出し量、速度、カット圧、パスを設定します。

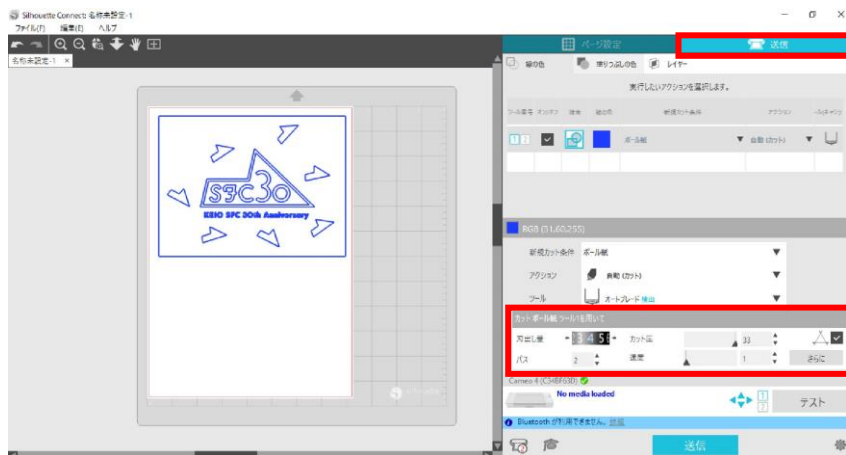
刃出し量：カット時に指定した分だけ自動で刃を出します。カットする素材より若干多く刃が出るように設定します。

（1目盛＝0.1mm）

速度：カットするスピードの設定です。細かいデザインや厚めの素材を切る場合は速度を下げます。

カット圧：カットする素材の厚さに応じて調整します。

パス：カットする回数を設定します。厚めの素材をカットする場合はパス回数を増やします。



# 7

## テストカットを行いカット設定を微調整する（SilhouetteConnect）

素材をCAMEOにセットし、【テスト】を押してテストカットを行います。用紙の左上に四角形と三角形のパターンがカットされます。

台紙や剥離紙にカッターの跡が薄くついていく程度が最適です。

カット結果を確認し、カット条件（刃出し量、速度、カット圧、パス回数など）を微調整します。

調整後再度テストカットを行い、確認をします。



1cm × 1cm



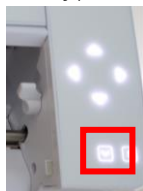
カット位置を変更する場合はポジション調整ボタンを押して調整をしてください。

# 8

## CAMEOにデータ送信をする（SilhouetteConnect）

右下の【送信】ボタンを押すとカットが始まります。

終了したらメディア取り出しボタンを押して素材を取り出します。



メディア取り出しボタン